

寄付型私募債寄贈式

8月30日、市役所象潟庁舎で寄付型私募債寄贈式が行われ、地球温暖化問題やSDGsの意義が学べる小・中学生向け図書が寄贈されました。これは、㈱共進がほくと・グリーン私募債を通じて市に寄贈したもので、主に図書館象潟分館に所蔵されます。



▲(株)北都銀行伊藤常務(右)、(株)共進齋藤常務(中央)と市川市長



▲特設コーナー

※基準を満たし、かつ私募債(社債)の発行を通じて地域活性化を支援する趣旨に賛同した企業を対象とした(株)北都銀行の商品で、当行が企業からいただく手数料の一部で、企業が選んだ学校等に寄贈を行うもの。

手指消毒用消毒液寄贈

9月8日、金浦公民館で秋田県南部郵便局長婦人会より手指消毒用消毒液が寄贈されました。この消毒液は市内の小・中学校へ寄贈されたもので、今後各校で大切に使われます。



▲婦人会の皆さんと教育長

5歳児健診でむし歯のなかったおともだち

増村華帆(三森)／遠藤千晴(三森)／柴田菜凧(堺田)／阿部善成(両前寺)／高橋碧(両前寺)／佐藤彩葵(立居地)／佐藤湊(堺)／佐藤七夏(釜ヶ台)／竹内悠(花潟区)／齋藤うた(新丁2区)／伊東煌真(塩焚浜区)／佐藤なつ(栄町)／三橋咲(武道島2区)／齋藤芽依(松ヶ丘)／加藤さよ(鳥の海1区)／三浦陸玖(鳥屋森)／今井大喜(立石1区)／佐藤優心(川袋)

※電子アプリ「カタボケ」でイラストをタップすと、上記お友だちの写真を見ることができます。



恒久平和への誓い

にかほ市平和祈念戦没者追悼式

8月25日、仁賀保勤労青少年ホームでにかほ市平和祈念戦没者追悼式が挙行されました。コロナ禍のなか、昨年に引き続き規模を縮小しての式となり、この日は遺族ら約50人が出席。黙祷、市川市長の式辞に続き、市戦没者遺族会・加納勝也会長が追悼の辞を読み上げました。最後に参列者一人ひとりが白菊を献花し、恒久平和への誓いを新たにしました。



▲追悼の辞を読む加納会長

地域で活躍する方々の発表の場

RAMOギャラリー「佐々木イサムの世界」

9月18日から20日にかけて、RAMOギャラリー(小滝)で、象潟町出身・佐々木イサム氏の作品展示が行われました。金属や木を素材にした作品製作を行っている佐々木氏は、代表作として大森山動物園の「キリンの親子像」やフクロウのポストなどが有名。RAMOギャラリーは、今後も地域で活躍する方々の作品発表の場として展開していきます。



▲市民の皆さんにも馴染み深いフクロウのポスト

今年はオンラインで交流

姉妹都市締結25周年

8月20日、にかほ市とワシントン州アナコーテス市との間で姉妹都市締結25周年を記念してオンラインによる調印式が行われました。式は両市からそれぞれ祝辞が述べられたほか、これまで互いに歩んできた交流のライドショーや出席者全員によるスピーチなどが行われました。両市は今後も国境を越えた交流を続け相互理解を深めていきます。



▲英語でスピーチをする参加者

発掘! 地域を照らす次世代プレイヤー

第2回Hatch! ビジネスプランコンテスト

9月5日、わくばにかほで(株)ジェイアール東日本企画主催の第2回Hatch! ビジネスプランコンテストが行われました。地域を照らす次世代プレイヤーを目指し最終発表会に臨んだ4者。審査の結果、オーダーメイド毛針による釣り人口拡大と地域活性化を図る「Knot with Nikaho」を提案した潟上市の中居釣具店・山田希望さんが最優秀賞に輝きました。



▲オンラインによるプレゼンの様子

川袋川の石垣(護岸)が膨れてきています。崩落の危険があるため補修をお願いします。(川袋自治会)

現地を確認し、危険箇所の護岸整備を実施

市民の声をカタチに
市に寄せられた要望とその対応

CHECK!
Request and response
声のカタチを定期的にお知らせします

道路上部からの雨水により汚泥が滞留します。滞留しないよう側溝を新設するなどの対策をお願いします。

▲整備した護岸

写真左部の路面から流れてくる雨水を新設したL型側溝(赤点線内)で受け、汚泥の流出を防ぎました。(建設課)

▲整備されたL型側溝

宝くじ社会貢献広報事業

このたび、市内4自治会で当事業を活用し、各自治会館にエアコンやLED照明が設置されました。これは、一般財団法人自治総合センターが、宝くじの受託事業収入を財源に社会貢献広報事業として実施しているコミュニティ助成事業により整備されたものです。



▲鈴自治会館



▲潟見町会館



▲汐見町自治公民館



▲大須郷自治会館